

	愛知	平成14年5月7日 No.2002-1
	岐阜・石川	社団法人 日本放射線技術学会 中部部会
	三重・福井	事務局：名古屋市東区大幸南1-1-20 名古屋大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻内
	静岡・富山	TEL/FAX：052-723-2566 URL：http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/

(社)日本放射線技術学会中部部会  
部会長 成田 廣幸

(社)日本放射線技術学会中部部会  
平成14年度会員研究発表会のご案内

(社)日本放射線技術学会 中部部会 平成14年度会員研究発表会を下記の要領にて開催いたします。新人あるいはビギナーの方が発表する機会を多く持ちたいと思いますので、どうぞ多数応募ください。

記

日時 2002年 6月 8日(土) 12:00~18:00(予定)  
会場 名古屋市立大学医学部研究棟11階 講義室A(予定)  
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 TEL 052-853-8764  
・名古屋駅から地下鉄 桜通線『桜山』下車  
・金山駅から市バス『市大病院正門』下車

演題募集要項

1. 発表方法

- 1) 発表時間： 口述7分+質疑応答3分以内(予定)とします。  
(演題数の関係で発表時間を変更することがあります)
- 2) スライド： 横位置スライドの一面映写で、10枚以内にして下さい。
- 3) パソコン+液晶プロジェクタ： 後述の形式で一面映写で10枚以内にして下さい。  
(SVGA(800×600), XGA(1024×768)相当の外部モニタ接続可能なノートパソコンを発表者が持参して下さい。ただし、接続がうまくいかなかった場合発表時間の延長は行いませんので、あらかじめ会場で接続テストをされ、念のためスライドを持参されることをお勧めします。)
- 4) VTR： S-VHS又はVHSテープのみ使用可能です。  
(ただし音声の使用およびスライドとの同時映写はできません。)

2. 応募方法

- 1) 応募資格は、中部部会会員および学生会員を原則とします。
  - ・会員になっていない場合は、演題申込と同時に入会手続きを行って下さい。
  - ・入会申込書は部会事務局にFAX又は電子メールで請求下さればお送り致します。

<b>行事予定</b>	6月29日(土)放射線治療研究会
6月 8日(土)会員研究発表会	7月13日(土)放射線防護研究会
6月23日(日)北陸ブロック研修会	7月14日(日)乳房画像研究会

- 2) 発表希望者は演題申込書の様式で必要事項を記入の上申し込んで下さい。
- 3) 演題申込は電子メールまたは郵送で受け付けます。
- ・電子メール申込みの場合は以下の申込書の書式で必要事項全てをお書きの上、発表抄録を『メール本文に書いて』お送り下さい。『添付書類は用いない』で下さい。電子メールの題名 (Subject) は『中部部会演題申込 (氏名)』として下さい。
  - ・郵送の場合は『テキスト形式で保存した』フロッピーディスクを同封して下さい。(お送りいただいたフロッピーは返却致しません。できるだけ電子メールでお申し込み下さい。)
- 4) 発表演題抄録は【目的】【方法】【結果】【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。これは事前に座長に送付すると共に、部会WWWページに掲載する予定です。
- 5) 受領確認については、電子メールで申込の方には発信アドレス宛に受領案内を3日以内にメールします。電子メールが正しく読めない場合も折り返し連絡させていただきます。郵送の方は演題申込書を受領後、2週間以内に受領ハガキを発送します。もし受領確認の連絡がない場合には 津坂 までご連絡ください。
- 6) 学生さんの場合は、氏名の後に学部生(B4)、院生(M1, M2, D1...)等を記入の植え、指導教官の連絡先を記載して下さい。
3. 申込締切日 2002年5月20日(月)午前中・必着とします。
4. 申込先 〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20  
 名古屋大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻内  
 (社)日本放射線技術学会 中部部会事務局 宛 TEL&FAX : 052-723-2566  
 E-mail tsuzaka@met.nagoya-u.ac.jp

メールの宛先 : tsuzaka@met.nagoya-u.ac.jp  
 メールタイトル : 中部部会演題申込 (氏名)  
 メール本文に以下を書いてお送り下さい。添付書類では送らないで下さい。

演題申込書

演者(発表者)名 :  
 施設名 :  
 連絡先 : 〒  
 TEL : FAX : E-mail :  
 発表形式 : 1)スライド  
 2) ノートパソコン持ち込み  
 (持参するパソコン メーカー名 : 機種 : OS : )  
 VTR : 使用する 使用しない

(以下はそのまま使用させていただきますので、句読点、半角・全角に注意して下さい)

発表演題抄録

演題名 :  
 演者・(指導教官名)・共同演者名 :  
 施設名 :  
 発表演題抄録 :

(記入例)

の画質評価と臨床応用について

中部 太郎, 金沢 一郎\*, \*\*, \*3

(発表者に をつけ, 共同研究者名をカンマ, で区切って下さい. 姓名の間は半角で  
1文字スペースをあけて下さい.)

市民病院放射線科, \* 厚生連 病院放射線科, \*\* 大学医学部附属  
病院放射線部, \*3 検査センター

(発表者と施設名の関連がよくわかるようにお書き下さい)

抄録:

(目的, 方法, 結果, 考察を300~400字で簡潔にお書き下さい. 数字, アルファベットは半角  
文字, そのほかは全角文字でお書き下さい.)

## 掲示板

### 第3回北陸ブロック研修会 明日から役立つ画像診断と治療 (シリーズ2:乳癌)

主催: 日本放射線技術学会中部部会

一つの疾患について, その診断から治療に  
いたるまで, オーダーを出す臨床医の意図を  
知り, 放射線科医の画像診断のポイントを理  
解することにより, 各モダリティが果たす  
役割とその技術について再確認します。今年  
は昨年の「肝癌」に続き「乳癌」についてマ  
スターしましょう。

開催日時: 平成14年6月23日(日) 10:00~16:00

場 所: 石川県立中央病院健康教育館2階

参加費: 会員 無料, 非会員 1,000円

内 容: 講演およびシンポジウム

(各モダリティから発言)

午前の部(9:30~12:00)講演

司会: 水島隆(金沢大学医学部附属病院)

9:35~10:35 講演

「乳癌の診断から治療まで」

津川浩一郎先生

(金沢大・医・附属病院・内分泌外科)

10:35~11:35 講演

「乳癌の画像診断の現状と将来」

東野英利子先生(筑波大附属病院放射線科)

11:35~12:05 質疑応答

午後の部: シンポジウム(13:00~15:40)

(各モダリティ発言+質疑: 20分)

座長: 西出裕子(福井県立病院)

撮影: 山下千恵(公立松任石川中央病院)

US: 木村裕治(中村病院)

CT: 石田智一(福井医科大学医学部附属病院)

-休憩(10分)-

MR: 高田忠徳(金沢大学医学部附属病院)

RI: 飛坂 実(金沢大学医学部附属病院)

治療: 嘉戸祥介(富山医科薬科大学附属病院)

-討論(30分)-

問い合わせ先:

金沢大・医・附属病院放射線部 山本友行

Phone: 076-265-2000(内3344) Fax: 076-234-4311

金沢大・医・保健学科 小野口昌久

Phone: 076-265-2526(direct) Fax: 076-234-4366

### 第22回放射線治療研究会

代表世話人 嘉戸祥介 企画当番 福井県  
放射線治療研究会を下記内容にて開催致し  
ます。ご多忙の折りとは存じますが、多数参  
加下さりますようご案内申し上げます。

開催日時: 平成14年6月29日(土) 14:00~

場 所: 福井赤十字病院

内 容:

1. ボディフレームを使用した

体幹部定位放射線治療

2. 一般研究発表 4演題

3. ボディフレーム商品紹介

連絡先: 嘉戸 祥介

Email: kato1118@ms.toyama-mpu.ac.jp

## 第13回放射線防護研究会

開催日時：平成14年7月13日(土)14:00～17:00  
場所：愛知県豊明市沓掛町田楽が窪1-98号  
藤田保衛大・衛生学部 診療放射線技術学科  
(衛生学部5号館2F及び3FX線撮影室)

### 研究会概要：

今回は、講演を一題と話題提供として法令に則した現場対応について皆様方と検討を行いたいと思っております。講演は、医療被ばくで被ばくが最も多く、皮膚障害が報告されているIVRについて、現場知識の豊富な熊谷氏に基調講演をお願いしました。続いて、新法令に対応する現場対応については、鈴木昇一が司会を務め、測定義務は生じないものの現場でのX線装置のQA、QCのための管理測定について考え方と法令に則した装置の管理測定について行いたいと考えています。管理測定の標準的な測定方法の一部は、JIRAからは出ていますが、装置の負担が非常に大きいため、現場で測定するには問題が多く残されています。そこで、現場で測定可能な方法について、X線装置を用いて実測しながら検討を行いたいと思います。多くの会員の方々の参加を期待しております。

(会場については、当大学のホームページ、  
<http://www.fujita-hu.ac.jp/> を参照願います)

### テーマ：教育講演

1. IVRの被ばくと低減対策：  
富山医科薬科大学附属病院 熊谷道朝君
2. 新法令に対応するX線装置の測定対策  
藤田保健衛生大学衛生学部 鈴木昇一君

連絡先：TEL:0562-93-9410 鈴木昇一

Email: ssuzuki@fujita-hu.ac.jp

## 第10回乳房画像研究会

(社)日本放射線技術学会中部部会主催  
岐阜県乳房画像研究会共催

下記の要領で乳房画像研究会を開催します。  
今回は読影とポジショニングに主眼をおきます。9月の精度管理講習会に向けての勉強会としても良い機会だと思われませんが、乳房撮影技術のレベルアップを図りたい方やはじめての方など多くの参加をお待ちしております。

開催日時：平成14年7月14日(日)9:00～17:00  
場所：東海中央病院大会議室  
各務原市蘇原東島町4-6-2 (tel:0583-82-3101)  
参加費：1000円(昼食は各自準備)

### 研究会プログラム：

受付開始	9:00
開会の辞及びオリエンテーション	9:30～10:00
読影講義 長尾育子先生	10:00～11:00
休憩	11:00～11:10
読影実習50症例	11:10～12:10
昼食	12:10～13:00
ポジショニング講義 後藤啓子先生	13:00～14:00
グループ別実習、	14:00～16:20
ポジショニング、読影実習答え合わせ及び臨床写真評価(途中で休憩が入ります)	
閉会の辞	16:20～
すべてのプログラム終了予定	17:00

出席される方は貴院のマンモグラフィの臨床写真を必ずお持ちください。

連絡先：東海中央病院 放射線科 長尾康則  
各務原市蘇原東島町4-6-2 (tel:0583-82-3101)

## (社)日本放射線技術学会中部部会 ビーム中部 第1号

発行：部会長 成田廣幸

編集：津坂昌利, 小山修司, 国友理香

印刷：名古屋大学消費生活協同組合印刷部  
名古屋市千種区不老町  
TEL (052) -781-6698